京都女子大学大学院発達教育学研究科博士後期課程研究紀要
「発達教育学研究」⑲　2025

中国高級中学（高等学校）科目「通用技術」における「現代家政技術」の概要

表　　真　美
（本学特任教授）

1　研究の背景と研究目的

(1)　中国の教育制度

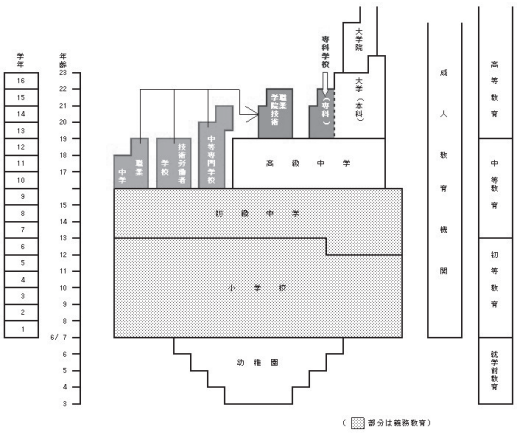

図１　中国学校系統図
（文部科学省ホームページ[2)]）

中国では，中央政府に教育部が置かれ，教育全般を統括，中央政府の各部・委員会（省庁に当たる）は所管業務に関する専門教育を管理している。地方の省・自治区・直轄市及び県・市（区）の各レベルには教育委員会・教育庁・教育局が設けられている。教育部は，教育の基本方針・政策，諸基準を制定し，中央各部委員会及び地方を指導する。初等中等学校の設置，管理指導は地方各レベルの責任とされる。地方各レベルの権限及び責任は，省・自治区・直轄市がそれぞれ決定するが，一般に県レベル政府を主とする設置，維持，管理体制をとっている[1)]。

義務教育は，６～15歳の９年間である。「小学」（小学校）は，一般に６年制である。５年制，９年一貫制も少数存在する。義務教育法には入学年齢は６歳と規定されているが，地域によっ

表１　中国義務教育（小学校・中学校）カリキュラム

	学年									９年の授業時間配分
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
国家課程	道徳と法									6～8％
	国語									20～22%
	数学									13～15%
			外国語							6～8％
							歴史・地理			3～4％
	科学						物理･化学･生物			8～10%
		情報技術								1～3％
	体育と健康									10～11%
	芸術									9～11%
	労働									14～18%
	総合実践活動									
地方課程	省の教育行政部門が設置									
学校課程	規程によらず学校が設置									
時間／週	26	26	30	30	30	30	34	34	34	
時間／年	910	910	1050	1050	1050	1050	1190	1190	1122	9522

中華人民共和国教育部『義務教育課程方案』（2022年度版）p.９より筆者作成

表２　中国高級中学（高等学校）カリキュラム

教科	必修科目単位	選択必修科目単位	選択科目単位
国語	8	０～６	０～６
数学	8	０～６	０～６
外国語	6	０～８	０～６
思想と政治	6	０～６	０～４
歴史	4	０～６	０～４
地理	4	０～６	０～４
物理	6	０～６	０～４
化学	4	０～６	０～４
生物学	4	０～６	０～４
技術（情報技術と通用技術）	6	０～18	０～４
芸術（または音楽や美術）	6	０～18	０～４
体育と健康	12	０～18	０～４
総合実践活動	8		
労働	6		
計	88	≥42	≥14

注：学校ベースのコースは少なくとも14単位が必要。このうち必修科目以外の科目及び選択必修科目を基礎として編成される拡充・充実科目は８単位以上とする。

中華人民共和国教育部『普通高中課程方案』（2017年度版2020年修訂）pp.５－６より筆者作成

ては７歳までの入学の遅延が許されている。「初級中学」（中学校：３～４年）卒業後の後期中等教育機関としては，普通教育を行う「高級中学」（高等学校：３年）と職業教育を行う「中等専門学校」（３～５年），「技工学校」（技術労働者学校，一般に３年），「職業中学」（２～３年）などがある。なお，職業中学は，前期中等段階（３年）と後期中等段階（２～３年）に分かれており，一方の段階の課程しか持たない学校が存在する[2]（図１）。

義務教育（小学・初級中学）の設置科目と週最低時間（表１）[3]，後期中等教育（高級中学）の設置科目と単位数（表２）[4] [註1]を表に示した。

⑵ 小学校「総合実践活動」における家政教育

表１，２によると，「総合実践活動」は小学校，中学校，高等学校のいずれにおいても設置されている。中国教育部は2001年，国際化，情報化等を背景に，国民の資質の向上を目指し，創造性のある人材を育成するために，「素質教育」の理念を明示した「基礎教育課程改革綱要（試行）」（原語は「基础教育改革纲要（试行）」）を公布した。この改革は，「児童生徒が主体的に参加し，探求を楽しみ，体を動かす」ことを通して「情報の収集，選択，処理する能力，新しい知識を獲得する能力，問題の分析・解決能力及び交流・協力の能力」の育成を目指すことを目標としており，「総合実践活動」という課程領域が新設された[5]。

小学校における総合実践活動の目標は，「周りの自然環境に親しみをもち，自然を愛し，自然環境を自覚的に保護する意識と能力を育成する」「周りの社会環境を調査して，社会のルールを自覚的に守り，社会とのコミュニケーション能力を高め，社会奉 仕の意識と社会的責任感を育成する」「生活上の基本的な技能を身につけ，良好な生活習慣を形成し，自己認識能力を高め，勤勉で積極的な生活態度を育成する」「好奇心と知識欲を喚起し，探究活動に参加する態度と問題探究の初歩的能力を育成する」（下線筆者）とされ，一部で家政教育が実践されていることが既に明らかである[6]。また，浙江省大成小学校の総合実践活動における家政教育は，家庭生活の事象に生活の自立を促す点において，日本の家庭科教育の家庭科教育の目標と内容に類似していることが報告された[7]。

⑶ 通用技術における現代家政技術

高等学校における総合実践活動の内容は，註１に示したように「研究学習，党・連盟活動，軍事訓練，社会視察など」とされていた。一方，表２に示した「技術（情報技術と通用技術）」の「通用技術」の科目群には，「現代家政技術」が選択科目として位置づけられている。この「現代家政技術」については，これまで日本に紹介されたことがない。

⑷ 本研究の目的

小学校における「総合実践活動」においては，家政教育の内容が既に日本に紹介されている。一方，日本で知られていない「現代家政技術」の教科書が出版されていることがわかった[註2]。

そこで，本研究の目的は，これまで日本で全く知られてこなかった中国高級中学（高等学校）で教えられている「現代家政技術」について，中国教育部によるカリキュラム基準と教科書をもとに，日本の家庭科との比較から，その概要を明らかにすることである。

2 研究方法

「通用技術」「現代家政技術」の科目・分野としての基本的事項に関しては，中華人民共和国教育部による，日本の学習指導要領にあたるカリキュラム基準（課程標準）を参考にした[8]。当該資料はホームページより得た。

教科書については，同教育部の目録[9]から，河南科学技術出版社，広東技術出版社，江蘇省鳳凰教育出版社，地質出版社から発行されている４種の教科書をインターネット販売において入手し，資料とした（表３）。教育省の目録の最後に表４にあげた「通用技術」の教科書が掲載されていた。通用技術の各分野の教科書はいずれもこの４社の出版社から発行されていた。

中国の教科書は検定制であり，法律により教

科書の使用義務が規定されている。教育部（教育省）が指定した機関（民間出版社，大学，教育行政機関など）が検定の申請をすることができ，採択の権限は省，県，教育行政機関等にある[10]。

表３　対象とした教科書

	1	2	3	4
	河南科学技術出版社	広東科技出版社	江蘇鳳凰教育出版社	地質出版社
教科書名	家政と生活技術	家政と生活技術	家政と生活技術	現代家政技術
第１版	2005年５月	2005年５月	2004年12月	2020年２月
増刷	2010年７月 第９次印刷	2011年11月 第12印刷	2019年12月 第31次印刷	2021年７月 第３次印刷
サイズ	890×1240mm 1/16	890×1240mm 1/16	890×1240mm 1/16	890×1240mm 1/16
ページ数	136	113	172	89
表紙				

3　研究結果と考察

⑴　通用技術の概要

中国高級中学（普通高等学校）の期間は３年間，１学年は52週，そのうち40週は授業と交流の時間である。１週間の社会実習と11週間の休暇（冬季休暇，夏季休暇，繁忙期の農業休暇を含む）がある。週35時間，１単位時間は45分，18授業時間は１単位に相当する[11]。その中で，通用技術は「技術（情報技術と通用技術）」という枠組みであり，必修は２科目各２単位，選択必修科目は１科目２単位で18単位まで選択できる[12]。

通用技術は，日本語に訳すと「総合技術」となり，2004年に新教科として導入された[13]。中国教育部による通用技術のカリキュラム基準[14]を参考に通用技術の概要を示す。

１）通用技術の基本理念

通用技術の基本理念として，以下の６項目が挙げられていた。１）専門分野で学生に必要なコアコンピテンシーの育成に重点を置く，２）学生の多様な発達ニーズに応える合理的なカリキュラム体系を構築する，３）時代の特徴を反映し，生活に密着した授業内容を選択する，４）科学技術と人文科学の有機的融合に留意し，実践的な能力，革新的な思考，職人技の育成に重点を置く，５）コンピテンシーの中核となる概念に基づいた多様な学習方法を提唱する，学習結果と学習プロセスを同等に考慮した評価メカニズムを確立する[15]。

２）通用技術の科目群

通用技術の必修科目は「技術設計１」「技術設計２」の２科目である。選択必修科目は「技術と生活」「技術と工学」「技術と職業」「技術と創作」の４系列であり，「技術と生活」系列は「現代家政技術」「衣服とデザイン」「スマートホーム」の３科目を含んでいる。生徒は個人的な興味やキャリア開発の方向性に応じて，最大18単位を受講できる。選択科目は「伝統工芸とその実践」「新技術の体験と探求」「技術統合応用」「現代農業技術」である（表４）[16]。

表４　通用技術の科目群

種別	系列	科目
必修科目		技術設計１
		技術設計２
選択必修科目	技術と生活	１現代家政技術
		２衣服とデザイン
		３スマートホーム
	技術と工学	４工学設計の基礎
		５電子制御技術
		６ロボットの設計・製作
	技術と職業	７技術とキャリアの探索
		８職業的・技術的基盤
	技術と創作	９創造性の開発と技術開発
		10製品の三次元設計・製造
		11科学技術・人文科学の統合とイノベーションに関する特別な課題
選択科目		伝統工芸とその実践
		新技術の体験と探求
		技術統合応用
		現代農業技術

中華人民共和国教育部『普通高中通用技术课程标准(2017年度版2020年修訂)』より筆者作成

⑵　通用技術の教員

通用技術は表４にみられるように広範囲にわたる科目であるが，科目ごとの教員養成が行われていない。従って，「現代家政技術」は，「通用技術」の教員による指導が行われているのが現状である。

高等学校における通用技術カリキュラムの普及と深化に伴い，技術教育分野を支える通用技

術教師の養成と専門化が通用技術カリキュラムの発展の重要な鍵となっており，通用技術教育教師の養成と専門化は解決すべき緊急課題となっている。2004年から12年間，通用技術科のカリキュラムが導入され，全国の大多数の高等学校で通用技術科が教育されているが，専門的な通用技術科教員が少ない問題は，未だ解決されていないのが実情である。通用技術科自体が技術系の科目であり，実践的であるため，教員には高い技術リテラシーが要求される。物理学や情報工学などの工学系から転任してきた教員も多く，近年は短期間の研修を経て，教育学部以外の工学部から採用された教員もいる。これらの教員のほぼ全員が多岐にわたる各科目群の「非専門家」であり，通用技術教員に求められる基本的な資質すら持ち合わせていないため，その指導力は大きく制限されている。通用技術のカリキュラムの内容は多岐にわたるため，教師自身も通用技術のカリキュラムに含まれる知識の多くを把握しておらず，通用技術カリキュラムで用いられる教授法についても深く理解しているとは言い難い[17]。

⑶ 現代家政技術の概要[18]

教育部によるカリキュラム基準に記された現代家政技術について，目標，内容，指導例，指導設備，身につく力を以下に示す。

1）目標

現代家政技術は，家庭の日常生活やその管理で使われる一般的な技術がベースになっている。この科目は，家庭生活に関連する一般的な知識と技術を習得し，より良い生活を実現するために技術を科学的に利用する意識と能力を養うことを目的としている。

2）到達目標

現代家政技術は，「家政概念」「家庭管理と技術」「家庭財務管理と技術」「家庭保健と技術」の４領域で構成されている。カリキュラム基準には，各領域における詳細な到達目標が示されていた（表５）。

表５　各領域の到達目標

家政概念	
1	国内外の代表的な家政概念を分析・評価し，家族のライフスタイルの変化に影響を与える技術開発の複数の意味を，事例を用いて説明することができる。
家庭管理と技術	
2	家庭管理の内容と特徴を理解し，情報技術や AI 技術を使って家事や家庭環境の管理を改善するための課題解決を設計し，家庭管理における家族の対人関係の役割を説明することができる。
3	一般的な家庭用電化製品や家具の技術的な構成要素と主な技術パラメータに精通し，一般的な家庭用電化製品，工具，家具の選択，購入，メンテナンス，および家庭の装飾や家具のための個人向けデザインのための課題解決を提案することができる。
家庭財務管理と技術	
4	家庭の財務管理と効率に影響を与える要因を分析し，財務管理ソフトウェアを使用して，家庭特有の状況を考慮しながらシミュレーションし，合理的な財務管理と家庭財産管理の方案を設計し，実施することができる。
5	適切な技術やソフトウェアツールを用いて家計の収支構成を分析し，家計の具体的な状況に応じて，家計収支予算，支出明細書，家計収支バランスシートを作成することができる。
6	家庭の消費構造を家庭の状況に即して分析し，一般的な家庭用品の広告や情報を分析することができる。消費意欲に影響を与える主な要因の分析を通じて，現代の技術的条件下における不健康な消費心理と行動を明らかにし，自分と家族のための合理的な消費計画を策定する。
家庭保健と技術	
7	スマートウェアや最新の医療技術の動向を把握し，いくつかの新しい医療・ヘルスケア技術や家庭でよく使われるヘルスケア機器を識別し，医師の指導のもと医療・ヘルスケア技術を伝え評価し，家族の介護・看病の責任感を育むことができる。
8	技術的ツールを用いて家庭内事故の可能性を検討，把握し，適切な予防措置と技術的支援を行う。
9	家庭内外の環境汚染を引き起こす要因と家庭環境保護のための技術的方策を説明し，家庭内外の環境汚染を防止・除去するためのいくつかの技術的方法を適用し，家庭内の環境保護に対する意識を高めることができる。

中華人民共和国教育部『普通高中通用技术课程标准(2017年度版2020年修訂)』より筆者作成

3）指導例

①指導方法の例

生徒をグループに編成し，「顔の家訓」や「朱子の家訓」など，古代中国の家庭伝統における家庭科の概念の一部を探り，勤勉倹約教育，労働教育，技術教育，礼儀教育に関する国内外の家庭の事例を収集し，分析・共有することも可能である。スマートウェアやスマートホームなどの技術体験活動を通じて，現代のコミュニケーション技術，現代の医療技術，インテリジェント制御技術が家族の良い生活や日々の健康に与える影響について紹介することもできる。家庭管理の情報化における技術的な傾向を理解するために，一般的に使用されている家庭管理ソフトや住宅設計ソフトの使用方法を指導することができる。保護者には，「新技術と家庭生活」のような親子で行う活動をしてもらうことも可能である。生徒には，自分たちの家庭の管理に

関する技術的な解決策を設計し，親と話し合い，修正し，実践してもらうことができる。

②プロジェクト・課題例

トピックごとに実践的なプロジェクトや課題を選ぶことができる。例えば，家族経営や家族環境の設計・管理における情報技術の活用に関するプロジェクト，家庭理財の設計・分析におけるソフトウェアの活用に関するプロジェクト，日常の家族ケア技術の科学的活用に関するプロジェクトなどである。プロジェクト課題の中で適切なシナリオをシミュレーションすることで，学生の家族ケアの概念を十分に刺激し，家族調整，家族計画，健康管理，家族財政に関する知識とスキルを学び，優れた家族管理リテラシーを身につける動機付けとすることができる。

4）指導設備

①この分野は，通常の教室，またはファミリールームや複数のワークショップとして設定可能な専用教室で教えることができ，各機能やワークショップに対応する家族生活のための設備が設置されていることが必要である。

②特別教室には，家庭管理ソフトウェア，家庭財務管理ソフトウェア，家庭知能管理システムなど，必要な教育ソフトウェアを備えていること。電子血圧計，血糖値測定器，電子体温計，脂肪測定器，環境保護物質検出器，インテリジェント車椅子，家族の救急箱，担架ベッドなど，必要な器具や装置を備えていること。

5）科目を通して身につく力

この科目を通して，生徒はまず現代家庭生活の科学的で健全な概念を形成し，現在と未来の家庭生活における自分の役割を理解し，家庭生活における責任感を養い，家庭生活関連技術とその文化について一定の感覚と理解を持つことができる。ある程度の技術的な分析を通して，家計の基本的な概念とスキルを身につけることができる。家電製品や技術的な道具を科学的に選択・使用し，現代技術を使って適応能力と生活向上を図ることができる。現代医療技術の最新の進歩を認識し，健康概念と技術的合理性をもって議論や評価に参加し，自分と家族のために安全な環境と健康施設を作るために必要な技術リテラシーを身につけることができる。自分や家族が安全な環境で，健康で便利な生活を送るために必要な技術的リテラシーを身につけることができるようになる。

⑷ 教科書の概要

1）内容項目

国の教育部が出す目録にあがっていた4出版社から発行された教科書のうち，3種は通用技術が始まった2004年，あるいは翌年の2005年に出版され，増刷が繰り返されていた。地質出版社の教科書のみ，2020年の出版であった。

教科書の内容項目は，カリキュラム基準に沿って，いずれも4章で構成されていた。2020年発行の地質出版社以外は「家政概念」「家庭管理と技術」「家庭財務管理と技術」「家庭保健と技術」の順であった（表6）。

地質出版社の教科書は，家庭保健と家庭財務管理の順が入れ替わっていた（表4には，領域が比較できるように，地質出版社の領域順を他の教科書に合わせて記載した）。家庭保健には，食生活に関する節が独立して設けられていた。他の教科書も家庭管理の章などに食の内容を含んでいたが，節を設けて栄養について詳しく述べたのは，地質教育社の教科書のみであった。

地質出版社の食生活の内容は，「一食事と食事の構成，二中国居住者のための食生活指針，三中国居住者のバランスの取れた食生活のパゴダ（仏塔）」の3項で構成されていた。仕事で忙しく不規則な食生活を余儀なくされている生徒の父親（図3－2：p.40），ファーストフードや甘いもの過剰摂取し，運動不足の高等学校1年生の男子生徒（図3－3：p.40），過度なダイエットを行い，栄養失調になって倒れた高等学校3年生女子生徒（図3－4：p.42）の具体的な事例のコラムが含まれていた。食生活指針の項には，穀類消費量の減少，動物性食品や油脂の摂取量の大幅増加による心血管疾患や糖尿病などの慢性疾患のリスクの増加について述べられ，BMI算出方法や，13歳から17歳の標準体重と身長（図3－3・4：p.44）が示されていた。「食生活のパコダ」は，1段目には穀

表6　教科書の構成

河南科学技術出版社	広東技術出版社	江蘇鳳凰教育出版社	地質出版社
第一章　家政概念	**第一章　家政概論**	**第一単元　幸福円満な家庭生活**	**第一章　家政―家庭生活の芸術**
第一節　家政を認識する	第一節　幸せな家庭生活の扉を開く	一、理想の家庭生活を求める	第一節　家政の概要
第二節　中国伝統家政理念及び現実的な意味	一、家庭科のベールをはがす	1、家庭生活の幸福体験	一、家政の知識――ファミリーマネジメント
第三節　海外の家政理念及び意義	二、家庭科の理念を探索する	2、家政と幸福な家庭生活	二、家族の役割――責任と義務の負担
第四節　良好な家風を作る	三、家庭生活に関する知識を広げる	3、幸福円満な家庭生活に向けて	三、家庭生活の方式――家庭のスタイル
第五節　家族史と家系図	第二節　真の意味での「幸せな暮らし」を求めて	二、家庭文化と家庭生活	四、伝統的な家訓――家族のルール
第六節　実践と体験：家族の中での自分の役割を理解する	一、家庭のスタイルと類型を認識する	1、家庭文化	五、国際的な視点――学ぶべき家政の理念
	二、家庭変化の適応	2、家庭文化と家庭生活	第二節　家族の価値観の構築
	第三節　みんなでつくる、楽しい住まい	3、家庭文化の変化と再構築	一、家族の価値観の形成
	一、家族の中で適切な役割を果たす	三、生活テクノロジーと家庭生活	二、家族の価値観の影響
	二、よい子どもになる	1、テクノロジーと家庭生活	
	三、調和のとれた家をつくる	2、科学素養と家庭生活	
	章のまとめ　一、知識構造　二、復習と評価	3、技術素養と家庭生活	
第二章　家庭管理	**第二章　家庭経営**	**第二単元　秩序がある調和な家庭生活**	**第四章　管理―家族を効果的に機能させるための方法**
第一節　家庭管理の概説	第一節　家庭経営入門	一、家庭管理の実施	第一節　一緒に家を管理する
第二節　家族資源の合理的な開発と利用	一、家庭経営を認識する	1、家庭管理と家庭生活	一、家庭管理の定義
第三節　調和のとれた家族関係の構築	二、家庭経営の特徴	2、家庭管理の過程	二、家庭資源の合理的な支配
第四節　和睦がある近所付き合いの構築	三、家庭経営の一般的な流れ	3、家庭事務の管理	三、家庭人間関係の管理
第五節　家族の食事と栄養	四、自己管理のよく使用されている方法	二、人間関係の協調	第二節　住宅設備・造園
第六節　家のレイアウトとコツ	第二節　家庭資源	1、家庭内の人間関係	一、レイアウト・造園方法
第七節　家庭文化生活の管理	一、家庭資源の分類	2、家庭矛盾の解決	二、家庭での環境汚染防止
第八節　実践と生活：7日間家の執事になる	二、家庭資源を有効活用する	3、家庭危機の対応	三、スマートホームデコレーションデザイン
	第三節　調和のとれた人間関係	4、家庭法律関係	第三節　家庭の安全と保護
	一、調和のとれた家族関係を築く	三、家庭雰囲気を醸し出す	一、家庭での火災の危険性と保護
	二、調和のとれた近所付き合いを築く	1、家庭雰囲気	二、家庭内電気事故の危険性と保護について
	章のまとめ　一、知識構造　二、復習と評価	2、家庭活動の設計と家庭の雰囲気づくり	三、その他、家庭内でよくある事故の危険性と対策
		3、学習型家庭の構築	
第三章　家庭理財	**第三章　家計の管理**	**第三単元　経済効率的な家庭生活**	**第二章　理財―家庭生活の肝要**
第一節　家庭理財の概説	第一節　家計を認識する	一、家庭理財と生活	第一節　理財は学問がある
第二節　家庭の収入と支出	一、家計管理概述	1、家庭理財と生活への影響	一、家族でお金を管理する必要がある理由
第三節　家計消費	二、家計管理に影響する要因	2、家庭理財の観念	二、家庭理財の定義
第四節　家庭の貯蓄	第二節　家計	3、家庭理財方式と設計	三、家庭理財の主な内容
第五節　家庭の与信	一、家庭予算	二、家庭の収支と消費	第二節　理財は方法がある
第六節　家庭の保険	二、家計管理プラン	1、家庭予算	一、家族の収入と支出を毎日記録することを学ぶ
第七節　家族の法律	三、家計収支の予算作成	2、家庭消費構造	二、家庭理財の活用を学ぶ
第八節　実践と体験：家族投資	第三節　家庭消費	3、消費心理と行為	第三節　家庭の消費を合理的にする
	一、家庭消費の分析	4、与信消費	一、家計消費構造
	二、不健康な消費活用を認識する	三、一般的な家族の投資方法	二、不健全な消費者心理と行動
	三、消費の素質を高める	1、保障性がある家庭投資方式	三、消費スタイルの改善
	第四節　家庭投資	2、リスクがある家庭投資方式	
	一、家族のために保守性がある投資方法	3、リスクがある家庭投資方式の基本原則	
	二、家族のためにリスクがある投資方法		
	三、家庭投資プランの設計		
	第五節　家庭経済の一般的法律常識		
	一、家庭消費に関する法律		
	二、家庭財産関係に関する法律		
	三、家庭財産相続に関する法律		
	章のまとめ　一、知識構造　二、復習と評価		
第四章　家庭保健	**第四章　家庭保健**	**第四単元　健康安全な家庭生活**	**第三章　栄養と健康管理―健康な家庭生活を保障する**
第一節　家庭保健の概説	第一節　家族の健康に関心を持つ	一、生活方式と健康	第一節　家族の栄養と食事
第二節　家庭でよくある不快な症状とその対処法	一、現代健康の概念	1、健康の意味合い	一、食事と食事の構成
第三節　実践と体験：一般的な看護技術をいくつか学ぶ	二、年齢別の身体的特徴と健康管理	2、健康と日常生活の方式	二、中国居住者のための食生活指針
第四節　心臓発作、脳卒中、呼吸困難の応急処置	三、疾病の予防と発見	3、家族の年齢別身体発育と健康管理	三、中国居住者のバランスの取れた食生活のパゴダ
第五節　高血圧症、糖尿病、骨粗鬆症の予防と治療	四、一般的な疾病のケア	二、病気の予防と一般的な病気のホームケア	第二節　ホームケアと健康
第六節　家庭環境の保持	第二節　事故の防止と管理	1、疾病の予防、発見、緊急対応	一、バイタルサインの観察
第七節　家庭安全常識	一、家庭での事故防止と対処法	2、家庭環境の汚染と健康	二、一般的な病気に対するホームケア
第八節　旅行中の保健と保護知識	二、旅行事故の防止と対処法	3、置き薬と緊急対応策の設計	三、急性疾患の在宅救急対応
	第三節　家庭環境の整備と改善	三、事故防止とよくある事故に対する緊急対応	
	一、家庭環境を汚染する要因	1、事故の防止	
	二、理想の家庭環境	2、よくある事故に対するの緊急対策	
	章のまとめ　一、知識構造　二、復習と評価	3、旅行の安全保護	

地質出版社の教科書については，他の教科書と内容項目の掲載順が異なるため，横列で内容を合わせ，1章→4章→2章→3章の順とした

類などの炭水化物，２段目は野菜，３段目は肉や魚，４段目は大豆製品・乳製品，５段目に脂肪類が示された栄養ピラミッドと類似したものであった（図３－12：p. 50）。

２）アクティブラーニング

教科書には「探求と交流」「活動の拡大」「実践と体験」（河南科学技術出版社），「活動」「考えよう」（広東科技出版社），「すぐに行動しよう」「実例分析」「議論しよう」（江蘇鳳凰教育出版社），「課題を考えよう」「調査研究」「議論と交流」「技術実習」（地質出版社）など，アクティブラーニングの課題が多く含まれていた。いずれの教科書にも随所に書き込むことができるワークシートが設けられていた。

３）実践的内容

現代家政技術は技術科目の１分野であるだけに，教科書には多くの実践的，具体的な資料が掲載されていた。特に家庭保健の領域は図や写真が多く，具体的であった。例えば，ほぼ１頁を使って人工呼吸の詳細な手順を示す図（河南科学技術出版社：p. 114），外出中の事故を防ぐために野外で東西南北の方向を知る方法，溺れた人の救助方法に関する図（広東科技出版社：pp. 103～104），脈や血圧測定の写真（江蘇鳳凰教育出版社：pp. 142～143），血中酸素濃度測定器や４種類の血圧測定装置の写真と説明（地質出版社：pp. 50～51）などが見られた。

３）伝統的家政理念

江蘇鳳凰教育社以外の教科書には，家政概念の章に中国の古典による伝統的家政理念に関する記述が見られた。３教科書とも中国の伝統的家政理念として「顔氏家訓」を取り上げていた[註3]。

地質出版社の教科書は，第１章第１節４項「伝統的な家訓―家族のルール」として3.5頁を割いていた（pp. 8－11）。⑴自己修養，⑵勤勉と倹約，⑶調和の大切さ，⑷慎重な交友，⑸孝行は天下を司る，の５項目について，諸葛孔明，司馬光，王夫之，『礼記』などの儒教の教えが紹介されており，各々に課題が設けられていた。「孝行」についての「議論と交流」では，「新しい時代の高校生として，伝統的な親孝行を弁証法的にどう見るか。」という課題であった。さらに，第２節１項「家風の形成」（pp. 11－13）にも，孔子などの思想家の言葉が引用され，この項に顔氏家訓の理念が記されていた。

４）最新教科書の特徴

2020年に新しく出版された地質出版社の教科書に注目すると，教科書の前文には以下のような記述があった。

「「世の中の基礎は家庭にある」という言葉があるように，社会の構成員は皆，家庭からスタートして社会に出ていく。また，この「木」が繁茂するように，家族一人ひとりが家族づくりに参加することが責任であり義務である。家族機能が常に変化し，家族のライフスタイルが多様化している現代社会において，家族が経済的負担，食生活の偏り，家庭内の乱れなどの問題を回避し，代わりに家庭生活をより科学的に，合理的に，秩序立てて，家族の調和と幸福を実現するには，どうしたらよいのだろうか。

―良い家族文化が形成され，より科学的な家族生活が展開され，家族全体の質が向上する。

―家族の資源が最適に配分されている。

―家族の食生活がバランスよくなり，病気の予防や管理もできる。

―家庭生活は，より科学的で秩序ある方法で管理され，生活に美がある。

以上，現代家政技術は，家政の概念を形成し，より良い家庭生活を創造し，科学的な光を与えることをテーマとしている。理論の種は実践の土壌の中でしか根を張ることができない。現代家政技術は，より良い生活を求める人々の高まるニーズに応え，私たちの家庭生活をより科学的でより良いものにするために，家政学の新しい知識と技術を絶えず探求するために実践と密接に統合されるべきものである。」

また，新しく出版された教科書であるため，前述の食生活の詳述に加えて，最新の内容も多く見られた。例えば，上記の，血中酸素濃度測定器の他，心拍数を測定できるスマートウォッチ（p. 52）やスマートホームについて述べられていた（p. 80）。スマートホームについての説明の一部を以下に抜粋する。

「スマートホームシステムは，あらゆる家電

製品，照明，温度調整，セキュリティ，エンターテインメントなどの機器をホームゲートウェイ経由で接続し，ネットワーク化された住宅情報と制御を実現するワンストップのシステムソリューションをユーザーに提供することに取り組んでいます。端末は，Wi-Fi などのテクノロジーを利用してデバイス間で信号を転送します。高度な接続と制御方法により，エンジニアリング担当者はわずか数時間でシステム全体を試運転できます。同時に，シナリオベースおよびモデル化された製品はさまざまなユーザーのニーズを満たすことができ，ユーザーは独自のライフスタイルに合わせて独自の計画を立てることができます。」

⑸　考察

中国の現代家政技術は，日本の家庭科と比較すると，以下の３点の特徴がみられた。

１点目は，技術科目であるだけに，「技術の修得」が重視されていた。目標の「よりよい生活の実現」との点では日本の家庭科教育と共通する点があるが，到達目標では具体的なツールの利用など，技術面が強調されていた。

２点目は，領域に「家庭保健と技術」を含んでおり，教科書の内容は極めて具体的，詳細であった。日本でもかつては家庭看護の領域があったが，医学の進歩とともに削除された経緯がある。中国の医療や医療保険の現状とも関連するであろうが，家庭生活，日常生活を営むうえで必要な知識・技術と考えられる。

３点目は，教育部のカリキュラム基準の指導例には「古代中国の家庭伝統における家庭科の概念の一部を探る」ことが明記されており，最新の教科書にも顔氏家訓などの儒教の古典が多くみられた。日本の家庭科において古くからの家政概念を教えることはなく，中国家政教育の大きな特徴であった。

一方で，河南科技出版社の教科書の前書きには「アメリカでは1860年代には早くも大学で家庭科の授業が始まり，隣国の日本では1962年に中学校で「技術・家庭科」の必修科目が設置された。韓国では，「家政」「技術・家庭科」「家庭科」といった科目も先に導入されていた。」との記述がみられた。また，最新の地質出版社の教科書にも「家庭科は学問としての家政学と密接な関係があり，英語では Home Economics と言い，研究者は家政学を「人間発達科学」「人間生活科学」「家族・消費者科学」と捉えている。家政学の発展により，家庭科の概念はより科学的になる。」（「国際的視野と家政理念の改善」p. 9）との記述が見られ，現代家政技術の著者が日本を含めた諸外国の家政学，家庭科教育を参考に現代家政技術を創設，運営していることをうかがうことが出来る。

今回は「現代家政技術」の高等学校における科目としての位置づけと教科書の概要のみを示した。授業実践についての調査を行ったが，情報がなく，判明できていない。選択必修科目であるので，教育を実施している学校の数が少ないことが考えられる。

4　まとめと今後の課題

中華人民共和国，高級中学（高等学校）の必修科目「通用技術」の選択科目である「現代家政技術」の概要について，主に中国の教育部によるカリキュラム基準と４つの出版社から出版されている教科書を手掛かりに明らかにした。得られた結果は以下の３点にまとめられる。

１）中国では，高等学校の必修科目の一つである「通用技術」の選択科目として「現代家政技術」が位置づけられていた。

２）現代家政技術は，家庭生活に関連する一般的な知識と技術を習得し，より良い生活を実現するために技術を科学的に利用する意識と能力を養うことを目的としており，「家政概念」「家庭管理と技術」「家庭財務管理と技術」「家庭保健と技術」の4領域で構成されていた。

３）現代家政技術の教科書は，４出版社から発行されていた。最も出版年が新しい教科書は，スマートホームなどの ICT 技術に関連する内容を含む一方で，「顔氏家訓」などの中国の伝統的な家政理念について言及していた。

今後は，現代家政技術創設の経緯と共に，高級中学における現代家政技術の実践について明

らかにしたい。現代家政技術の教員養成は，中国の家政系学部においては行われておらず，この分野に関する情報へのアクセスが難しいのが現状である。現代家政技術を選択し実践している学校も，インターネットへなどへの公表がなく不明である。教科書の著者などを手掛かりに，研究を進めたい。

註１　参考とした中国教育部の「高中教育課程」（2020年修訂）には，「対応する科目を所定の時間履修し，試験に合格すると，対応する単位が取得できる。生徒が卒業するための最低要件は144単位，このうち，必修科目は88単位，選択必修科目は42単位，選択科目は14単位。」とあった。また，「科目の配置」として以下のような記述があった。

・科目の内容は，科目自体の特性と学生の学習ニーズに応じて設計される。必修科目は原則として学期または学年ごとに，選択必修・選択科目は原則として領域ごとに設計される。領域は比較的独立しており，専門分野の内容を反映する。領域の指導時間は実際のニーズに応じて設定され，通常は18授業時間の倍数になる。
・外国語には，英語，日本語，ロシア語，ドイツ語，フランス語，スペイン語が含まれる。第一外国語は学校が独自に選択する。第二外国語を提供できる条件を整えるよう学校に奨励する。
・技術には情報技術と一般技術（通用技術）が含まれ，必修内容は３単位の領域として設計されている。
・芸術は音楽や美術に代わって利用でき，提供される具体的な科目は学校自体が決定する。
・体育と保健の必修内容は，３年次まで継続して教えなければならない。
・研究学習，党・連盟活動，軍事訓練，社会視察などを含む総合実践活動の計８単位と，研究学習６単位（主に研究活動を中心とした２つの課題研究またはプロジェクト設計の修了，学際的な研究の実施に重点を置く）（下線筆者）。
・労働は，授業時間外に実施されるボランティア活動の２単位を含む合計６単位であり，３年間で40時間以上でなければならない；残りの４単位は，一般技術の選択必修内容と組み合わせ，学校ベースのコースの内容とする。

註２　中国杭州において開催された ARAHE（国際家政学会アジア地区会）第20回大会において，中国人参加者と研究交流を行った際，中国の家庭科教科書の表紙の写真を紹介されたのが，筆者が「現代家政技術」について知ったきっかけであった。紹介された教科書は河南科学技術出版社のものであった。

註３　『顔氏家訓』は６世紀末，顔之推（がんしすい）によって著された家訓書。氏が，南北朝時代，祖国滅亡，異民族に拉致されその王朝に漢民族官僚として仕えた体験をいかして，人間らしく生きる知恵を紡いでいる。南北朝社会の生活の実態，当時の風俗・文化の様態が多岐にわたっていきいきと描き出されている。家族の在り方から子供の教育法，文章論，養生の方法，仕事に臨む姿勢，死をめぐる態度に至るまで，人生のあらゆる局面に役立つ知恵に満ちている[19]。

付記

中国のカリキュラムや学校教科書に関するホームページの検索，教科書の入手，翻訳の助言などにおいて，2021年度から2022年度に京都女子大学大学院発達教育学研究科の大学院に在籍していた蘆子洋氏，曹晶氏に多大な協力を得ました。ここに深く感謝申し上げます。

文　献

1）文部科学省ホームページ. 世界の学校体系（アジア）中華人民共和国.
https://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/__icsFiles/afieldfile/2017/10/02/1396848_009.pdf
（2024年３月15日入手）

2）文部科学省ホームページ．諸外国の教育統計 令和５（2022）年度版1.1.1.6中国.
https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.mext.go.jp%2Fcontent%2F20230801-mxt_chousa02-000030997-11.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK000015333_10.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK
（2024年３月15日入手）

3）中華人民共和国教育部．义务教育课程设置方案（2022年度版））．2022，9．
http://www.moe.gov.cn/srcsite/A26/s8001/202204/W020220420582343217634.pdf
（2024年３月15日入手）

4）中華人民共和国教育部．普通高中课程方案（2017年版2020年修訂）．2020，４－７．
https://v1.cecdn.yun300.cn/100001_1911205051/%E9%99%84%E4%BB%B6%EF%BC%9A1.%E6%99%AE%E9%80%9A%E9%AB%98%E4%B8%AD%E8%AF%BE%E7%A8%8B%

E6%96%B9%E6%A1%88%EF%BC%882017%E5%B9%B4%E7%89%882020%E5%B9%B4%E4%BF%AE%E8%AE%A2%EF%BC%89.pdf
（2024年３月15日入手）
5）周珏．中国における「総合実践活動」のカリキュラム構造と実践の分析と考察―上海市海棠小学校の実践事例を中心に―．国際教育．2019，25，18－35.
6）魏暁敏，貴志倫子．「総合実践活動」の教科書分析から見た中国の小学校における家政教育．福岡教育大学紀要．2014，63，第５分冊，181－189.
7）貴志倫子，魏暁敏．中国「総合実践活動における家政教育―浙江省大成小学校の取り組み―，日本家庭科教育学会誌，2015，57，302－310.
8）中華人民共和国教育部．中华人民共和国教育部制定，普通高中通用技术课程标准（2017年度版2020年修訂）．2020
https://www.ictr.edu.cn/Uploads/File/2022/04/28/%E6%99%AE%E9%80%9A%E9%AB%98%E4%B8%AD%E9%80%9A%E7%94%A8%E6%8A%80%E6%9C%AF%E8%AF%BE%E7%A8%8B%E6%A0%87%E5%87%86%EF%BC%882017%E5%B9%B4%E7%89%882020%E5%B9%B4%E4%BF%AE%E8%AE%A2%EF%BC%89.20220428174129.pdf
（2024年３月15日入手）
9）中華人民共和国ホームページ．教育部办公厅关于印发〈2009年基础教育课程标准实验教学用书目录〉．2009，63－65
http://www.moe.gov.cn/srcsite/A26/moe_714/200810/t20081022_78356.html
（2023年９月４日入手）
10）国立教育政策研究所．第３期科学技術基本計画のフォローアップ「理数教育部分」に係る調査研究．2009.
11）前掲４）普通高中课程方案（2017年版2020年修訂）．4
12）前掲４）普通高中课程方案（2017年版2020年修訂）．5
13）前掲８）中华人民共和国教育部制定，普通高中通用技术课程标准（2017年度版2020年修訂）．前言１
14）前掲8）中华人民共和国教育部制定．普通高中通用技术课程标准（2017年度版2020年修訂）．
15）前掲８）中华人民共和国教育部制定．普通高中通用技术课程标准（2017年度版2020年修訂）．2017，２－３．
16）前掲８）．中华人民共和国教育部制定．普通高中通用技术课程标准（2017年度版2020年修訂）．2020，７－10.
17）王丹，邵小刚．我国通用技术教师的培养路径探析．高教学刊．2016，15.
18）前掲８）中华人民共和国教育部制定．普通高中通用技术课程标准（2017年度版2020年修訂）．2020，18－21.
19）顔之推，林田慎之介訳．顔氏家訓．講談社．2018，まえがき．